

てるさとだより

老人ホーム
てるさと

発行責任者
栗岩 康彦

Vol.4

2021.11.10 発行

敬老祝賀式を開催しました

敬老祝賀式を9月15日に開催しました。新型コロナウイルス感染症予防のため県及び市から2名の方のみにご出席をいただき開催しました。

百歳を迎えられる特養2名の皆さんには、内閣総理大臣からの祝い状と銀杯、県知事のお祝い状に加え、飯山市長から祝い品が贈られました。

白寿(九十九歳)を迎えられる特養4名、米寿(八十八歳)を迎えられる養護3名、特養4名の皆さんには、飯山市社会福祉協議会長からの祝詞と祝い品が贈られました。昼食は赤飯でお祝いしました。

長年にわたり、家族のため、社会のために尽くされてきた皆さん、これからもお健やかに過ごしていきたいと思います。



お礼のことば



運動会／養護



節目の年を迎えられた
13名の皆様です

10月27日養護の皆さんが運動会を行いました。紅白に分かれ大玉送り、玉入れ、パン食い競争と、どの種目でも真剣な表情でチームの勝利を目指して一生懸命頑張っていました。

職員もいろいろな職種から参加し紅白に分かれて、仮装をして輪投げや風船割りなどを行い、利用者の皆さんから拍手喝采を浴びていました。

利用者の皆さんからは、大変楽しかったので、ぜひ来年も開催してほしいとか、職員がいろいろな仮装をして面白かったとの感想が聞かれました。

書道／特養



仮装しながらの職員競技



手を使いながら(?)パン食い競争

特養の皆さんが、書道を行いました。新型コロナでボランティアの先生に指導いただけないので、皆さん先生のお手本を見ながら一生懸命書いていました。

利用者作品展で受賞／養護

長野県高齢者福祉事業協会が主催する利用者作品展で会長賞を受賞しました。

この作品「花火」は、養護の利用者が製作したもので、切り絵でいろいろな模様挑戦し華やかな作品となりました。

受賞作品は、県庁での展示や協会の広報誌に掲載されます。



お手本同様の出来栄え

編集後記

日ごとに寒さが増してきて、周辺の山々の紅葉も見頃となっています。これから厳しい冬を迎えますが、何時も温かい気持ちでいたいものです。

